

ご挨拶



代表取締役 手嶋 龍也

創業から35年、 こつこつと積み上げてきた信頼と実績は、 われわれの財産です。

建設業界を取り巻く環境は刻一刻と変化してきています。ニーズの多様化に対応すべく、問題点を適切に理解・解釈・分析し、横断的な潤滑油としての施工図の役割りが、これまで以上に求められています。

昨年末に実施した社員のコンピテンシー診断で当社の社員は、“言うべきことを言い、やるべきことはやる”という特徴が顕著でした。これは、私たちがプロ意識を持って取り組んでいる表れだと思っています。

社内風土として根づいてきたヤル気と情熱、そして仕事へのこだわりを継承しつつ、“ものづくりで、人とひとをつなぐ”ことを理念として、会社運営に取り組んでいきたいと考えています。

「建設に興味がある」、「大きなプロジェクトにチャレンジしたい」そんなあなた、小さな会社ですが大きな仕事に携わり、スキルアップするチャンスは大いにあります。得意先の方々に想像以上の満足をお届けできるように、私たちと一緒に働いてみませんか。

ビジョン

ものづくりで、人とひとをつなぐ。

企業理念

「好きなことを仕事に」

「好きなことを仕事に」をモットーに、建築という「ものづくり」を通して、会社を人と情報の行き交う「プラットフォーム」と位置づけ、人の持っている感性を武器に、ユーモアを持って立ち向かい「つくる未来」こそ、われわれのイノベーションだと考えます。

行動指針

- 思考喚起** —— 自問自答し、本質を見抜く力
- 臨機応変** —— 形にとらわれず、変化に対応できる力
- 他者理解** —— 周りの人の想いを理解する
- 自立共存** —— 自立することこそ、最大のチームワーク

会社概要

商号	株式会社 エフ（一級建築士事務所）
所在地	〒164-0012 東京都中野区本町1-32-5 ハーモニーテラス204
代表者	代表取締役 手嶋 龍也
設立	1988年 12月 1日
資本金	2,500万円
従業員	15名（男性10名、女性5名）

沿革

1988年 12月	会社設立 本店 世田谷区駒沢
1991年 5月	本店移転 世田谷区上祖師谷
1993年 3月	本店移転 中野区中央
2003年 4月	本店移転 中野区本町



当社は【人物重視】の採用!

充実の教育体制が整っているからこそ、経験やスキルは一切問いません。
 大手ゼネコンと共に活動しているため、有名なプロジェクトにも参加できる可能性が高く
 早い時期から実務を通して成長できます。
 従業員の声を直に“会社”に伝えてかえてゆくことができるのは、小さい会社ならではの魅力。
 皆さんの持っている情熱とやる気で、当社に進化をもたらしてください!

新入社員の声



**一級建築士の取得を目指し
段階を踏んでステップアップ**

2022年度入社
生活文化デザイン学科卒業

Q1 入社を決め手は?

会社説明会がきっかけで入社しました。文系の大学から建築業界という専門知識が必要な職種に足を踏み入れることに対して不安はもちろんありました。業務内容を会社説明会で聞き文系の大学出身の私が働いていけるかなやみましたが、新人教育に手厚いことや、声が届きやすそうだなと感じ入社を決めました。

Q2 エフの魅力は?

先輩方に聞けば丁寧に教えていただける環境、人材育成が整っていることです。文系の大学から建築業界に飛び込み右も左も分からない状態でしたが、先輩方に教えていただき日々知識が身についていると思います。まだまだ至らないところが多いですが先輩方が親身に教えていただき、少しずつですが成長を感じることができています。

Q3 どんな社風?

その場で不安や疑問を解決できるような環境だと感じます。小さなことでも不安なこと分からない事をすぐに聞きやすく、解決に向けて動いていただけます。新入社員で不安なことばかりですが声が届きやすく、質問のしやすい環境のおかげで分からない事や不安なことが大きくなる前に解決できるので大きな不安を感じることなく働いていけると思っています。

Q4 今後の目標は?

最終的な目標は一級建築士の取得が目標です。勉強を重ね、建築に関わる資格取得を目指し段階を踏んでステップアップできたらと考えています。業務を通し、様々な知識を身に付け資格取得をしていけたらと思っています。またその知識をアウトプットできるようにしていきたいと考えています。



**作図を通じてさまざまなことを
早期から学べる**

2022年度入社
デザイン工学研究科建築学専攻卒業

Q1 入社を決め手は?

建築学科で構造、構法を学んでおり、建築関係やものづくりといった仕事に興味を持っていました。その中で施工図という仕事があることを知り、エフと出会いました。専門性があり、研究していた分野の違いから、学生の時に学んでいたことが生かせるか不安でしたが、人材育成の手厚いサポート、社員のあたたかみのある人柄から、チャレンジできる場であると感じられたのが決め手となりました。

Q2 エフの魅力は?

社内のどなたとも話しやすく、疑問に思ったことや、分からないこと、不安に思っていることなどを、すぐに相談しやすい環境であることに魅力を感じます。また、少数精鋭ながらも、大きなプロジェクトに携わることができ、早い段階で実際の施工図業務に触れられ、作図を通じてさまざまなことを早期から学べることも大きいです。先輩社員のフォローも手厚く、働く上での不安を払拭しやすく感じています。

Q3 どんな社風?

魅力でもある、社内の相談しやすい雰囲気と環境に頭著にあらわれていると考えています。社員各々が自分の仕事に真摯に取り組みつつも、気になることがあれば聞きやすく、必要に応じて仕事の分担や連携なども取りやすい状態がつくられていると実感します。気にかけていただくことも多く、そこから得られる気付きといったものもあり、会社をより良くしようという職場の環境づくりに力が入っているのだと思います。

Q4 今後の目標は?

実務の経験を重ねていながら、2級建築士や他の施工図業務に生かせる資格の取得、そこから最終的には1級建築士の取得を目指しています。また、BIMなどの3Dモデリングや、仮設計画図も施工図とともに学習し、理解を深めて図面を扱えるようになりたいと考えています。全体的には、自分なりの仕事に対するこだわりを持ち、より良い図面を描けるよう努めていきます。

求める人物像 どんな人が向いている?

どんな仕事?

設計	形のないものをゼロから作る仕事 [0 → 1]
施工図	設計が作った1を、10や100にする仕事 <u>不完全で形の整っていないものを まとめていく仕事</u> です。

だから、「建築が好き!」という思いがあり、

- 五感を駆使して想像できる人
- 自分で考え、前向きに動ける人
- 思いや考えを提案できる
コミュニケーション力がある人

を求めています。

研修制度

研修は、OJTはもちろん、社内講師・外部委託・Web講座を用いておこないます。

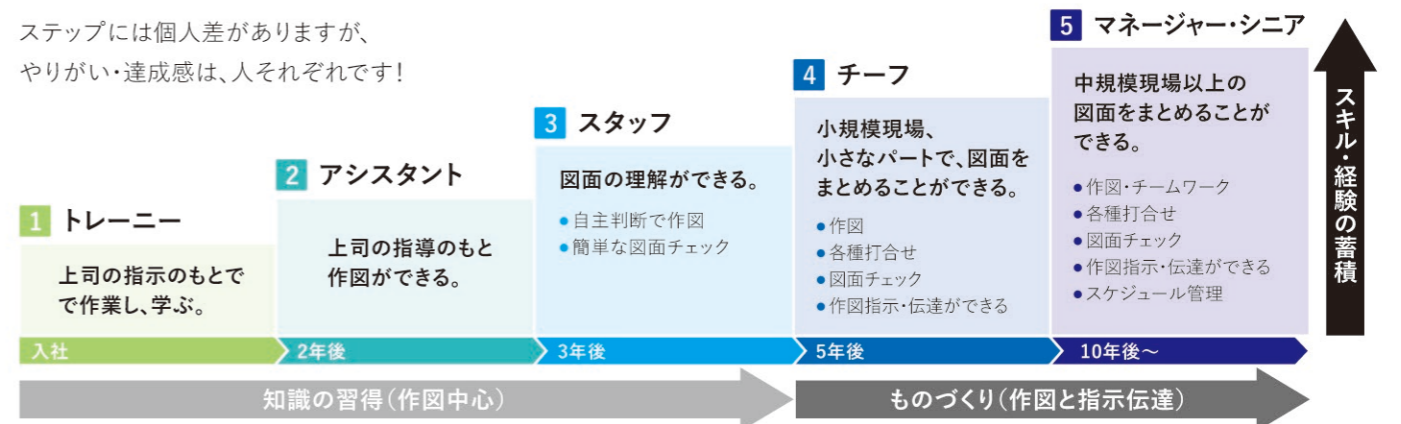
入社前	1年目	2年目	3年目	4年目以降
<ul style="list-style-type: none"> ■ 建築の基礎知識の習得(学習本の提供) ■ AutoCADソフトの基礎操作訓練(希望者は当事務所でインターン的に学習可能) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ビジネスマナー ■ 情報セキュリティ講習 ■ パソコンの基礎及びAutoCADソフトの基礎操作訓練 ■ 建築の基礎知識、図面の作図方法の習得 ■ オペレーターとして現場配置、現場見学会(RC造・低層建築物)の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■ AutoCADソフト応用操作、表現方法習得 ■ 施工図の詳細納まり技術の習得 ■ 各種製作図の読解力の習得 ■ オペレーターとして現場配置、現場見学会(RC造・中高層)の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■ AutoCADソフト共同作業操作方法の習得 ■ Revit(BIM)ソフトの基本操作習得 ■ 各種製作図のチェック方法習得、納まり不具合事例の検証 ■ オペレーターとして現場配置、現場見学会(S造・高層)の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■ Revit(BIM)ソフト応用操作、ファミリー作成方法習得 ■ 2DCADによる施工図作成の習得 ■ 作図プロモーションの作成・スケジュール管理方法の習得 ■ オペレーターとして現場配置、現場見学会(SRC造・中高層)の実施

社員全員が 国家資格を 取得できる環境

中長期的なキャリア形成を考慮に入れた教育訓練にあたって、全員が国家資格(建築士・施工管理技士)を取得できるように環境整備をしています。具体的には、**勤務時間の調整、検定料の一部負担、試験前の特別休暇の取得**、また一級建築士、一級施工管理技士については、**資格取得後の資格手当を支給**いたします。資格取得以外にも希望者には、**外部セミナーや勉強会に会社負担**で受講可能としています。

キャリアステップ 職務内容と必要なスキル

ステップには個人差がありますが、やりがい・達成感、人それぞれです!



福利厚生・能力向上制度

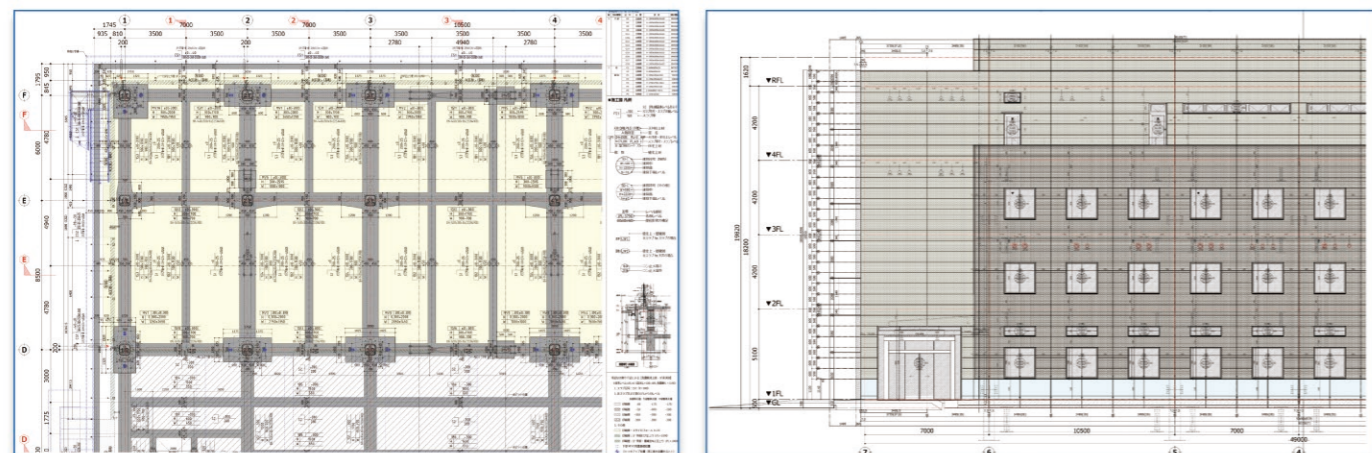
- 自己啓発支援制度
- 3D-CAD留学
- 現場見学会
- 定期健康診断
- 借上げ社宅制度
- 休日・休暇制度
- 各種社会保険完備
- 前払退職金制度
- 懇談会・社員旅行

建築施工図の作成

施工図は設計図をベースに作図され、発注者・設計者等の関係者の打合せやチェックをもとに、内容がブラッシュアップされます。

設計が作成した建物の「意匠設計図」や「構造設計図」、また設備や電気などの設計図を基にして組み合わせ、『現場で施工するために必要な工事用図面』の作成を行います。

実際の業務は会社及び常駐派遣先の現場で、設計者や施工者(ゼネコン)、その他工事に携わる各工種の協力業者と打ち合わせを行いながらパソコン(2D、3Dの作図ソフト)による作図を行っていきます。現場の各施工者が、「1枚の図面で理解できる」ことを目指して情報を漏れなくダブリなく盛り込みます。



労働者派遣事業(建築エンジニア・CADオペレーター)

「建築は生きもの」とも言われます。多くの人が関り、多くの情報が行きかいます。打合せにより刻々と変化する状況にあわせて提案するには、「その場に居る」必要があるため、当社では「労働者派遣事業」の許可を得ました。これにより私たちは、派遣社員として施工者(ゼネコン)の現場事務所に入り、よりスピーディーに、より柔軟に施工図等の作成をおこないます。派遣される多くの現場は大規模プロジェクトになりますので、先端技術などを間近に感じ、学び取ることができるメリットがあります。一人前になるまでは、先輩社員の下につきOJTでの指導を受けながら、現場に寄り添い、相談、提案をして業務を進めます。



CADの導入・運用に関するコンサルタント業務



建物の企画・設計・監理及びコンサルタント業務

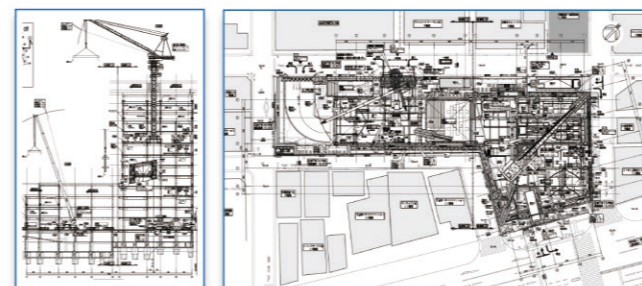


仮設計画図の作成

設計された建物を「どのように造るか」を決めることが施工計画であり、それを図面に表現したものが仮設計画図です。

施工者(ゼネコン)がコスト・工期・環境・安全・諸官庁の法令などを考慮してたてた計画を図面化します。

例えば、「周囲を含めて現場の安全はどのように確保するのか」、「土をどうやって掘削するのか」、「鉄骨をどうやって組み立てるのか」ということや、「掘った土はどこから運ぶのか」、「どのような重機を使うのか」など、各工程に必要な諸条件がわかるように図面を作成します。

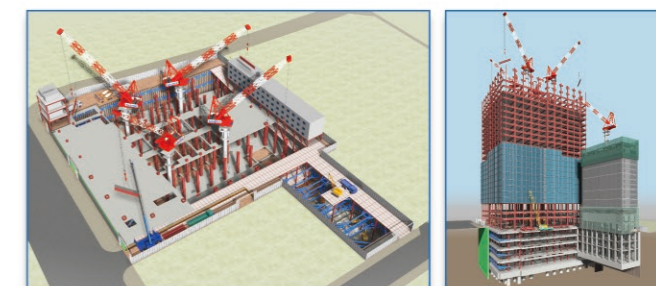


プレゼン資料の作成

施工者が、そのプロジェクトをどのように施工していくかを表現し、工事を受注するための図面がプレゼン資料です。

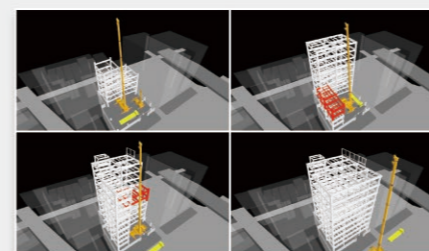
施工者が工事を受注するために、まだ計画段階のビルや商業施設を含んだ街づくりなどの構想を、具体的にどのような工法や手順で実現するかを図面化します。

「地域の安全をこのように確保し、既存の建物をこう解体して、こういう重機をつかってこの順番で建てていく…」など、発注者に説明できるように図面を作成します。

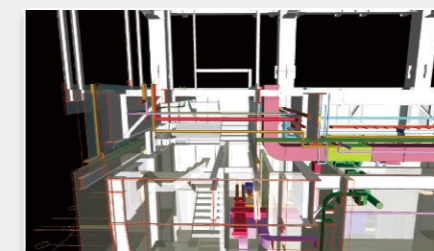


BIM・XRの取り組み

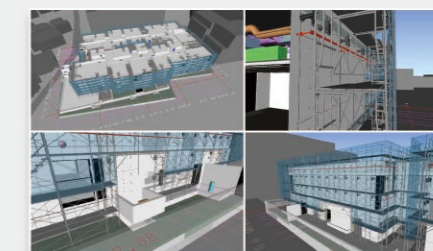
当社ではAutodesk社のRevit®を使い、部分詳細モデル、各工事との干渉チェック、4Dシミュレーションを軸に様々な検討をおこなっています。BIM市場拡大を視野に、BIMモデリングに特化した要員の採用や教育を積極的におこなうことで、来るべき新時代に向けてBIMやXRの活用を推進していきます。



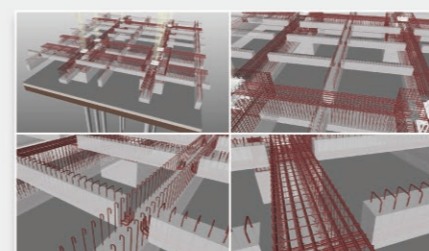
活用事例1 鉄骨建て方手順の検討



活用事例2 建物と設備干渉の検討



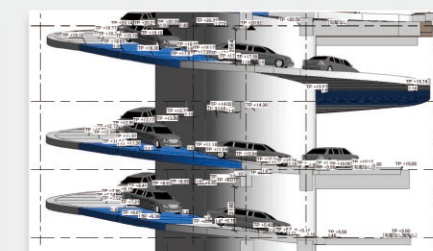
活用事例3 足場計画の検討



活用事例4 鉄筋配筋の検討



活用事例5 重量物敷設計画の検討



活用事例6 斜路の検討



医薬品製造会社 研究棟



多摩総合医療センター



あいおいニッセイ同和損保 日本橋ビル



ヒューリック 渋谷公園通りビル



立教大学 池袋 ロイドホール



羽田空港 国際線ターミナル

業務実績

大規模プロジェクトの一員として、地域の再開発事業や街で見かける建物づくりに携わることも可能です。

- 2022年 星薬科大学メインホール改修/教育・文化施設
- 2021年 メブクス豊洲/商業施設
- 2020年 ムスブ田町 田町ステーションタワーN/商業施設
第一三共プロファーマ平塚/工場・研究施設
- 2019年 順天堂大学病院/医療施設
ルジェンデ中野本町/住宅・マンション
渋谷フクラス/商業施設
- 2018年 東京大学 総合図書館別館/教育・文化施設
第一三共各施設/工場・研究施設
- 2017年 ヒューリック渋谷公園通りビル/商業施設
豊洲市場/商業施設
TrieKEIO CHOFU/商業施設
- 2016年 順天堂大学ホスピタル(B棟・C棟)/医療・福祉施設
聖心女子大学 講堂耐震改修/教育・文化施設
- 2015年 原子力安全工学研究棟/研究施設
日本大学新学部校舎/教育・文化施設
- 2014年 第一三共平塚/工場・研究施設
建築会館/文化施設
- 2013年 東京成徳学園/教育・文化施設
読売新聞本社ビル/オフィス
- 2012年 立教大学図書館/教育・文化施設
川村学園/教育・文化施設
- 2011年 明治大学和泉キャンパス新図書館/教育・文化施設
世田谷美術館/文化施設
- 2010年 羽田空港国際線ターミナル/空港・港湾
- 2009年 ミルボン東京支店改修/商業施設
ニッセイ同和損保/オフィス
- 2008年 日経本社ビル/オフィス
多摩医療センター/医療・福祉施設
- 2007年 東京競馬場スタンド改修/レジャー施設
ソニー本社ビル/オフィス
- 2006年 国際文化会館改修/オフィス
川村学園女子大学附属保育園/教育・文化施設
- 2005年 伊藤忠商事改修/オフィス
豊洲IHI/オフィス
- 2004年 箱根ヶ崎駅/鉄道施設
イオン品川/商業施設

社員の声



人材育成の
手厚さが決め手
挑戦してみようと思えた

2021年度入社
建築・インテリアデザイン専攻卒業

職場環境について

学生のときから建築を学んでいましたが、施工図についてはほぼ知識がなく、使用するCADの種類も違ったことから、入社してすぐはCADも満足に使いこなせない状態でした。そんな私でも人材教育に力を入れているだけであり、2ヶ月程で業務に携われるようになりました。その人その人に合わせて教える環境であるため、無理のないペースで学んでいくことができます。**建築を専門で学んでいない方でも、サポートしてもらえ環境ができています。十分に活躍出来る職場だと思います。**

仕事のやりがいについて

入社3年目になりますが、同時に3~5つの案件の図面を作図しながらまだまだ施工図について学んでいる最中です。現在までにいくつかの案件の図面を作図し、『お客さまの求めていることを考え、一目で見やすく分かりやすい図面を作っていく』、このことが大事なことだと気がついてからは、施工図の考え方も変わりました。以前は“設計図より細かい図面”という印象でしたが、一言に施工図とは言ってもお客さまが変われば求められる図面も変わります。そのため、正解というものはありませんが、「**模索してより分かりやすい図面を作りあげていく…**」、**ここが面白いところであると今では感じています。**今後は図面の精度を上げつつ、実際の施工方法も頭に入れることで、より分かりやすい施工図になるよう邁進していきたいと思っています。

タイムスケジュール

